

景観形成方針への配慮のチェックリスト

〔⑩生駒山系区域〕

景観づくりの基本方針		届出者・設計者等が配慮した内容
■景観計画画区域全体で取り組む方針	(1) 生駒山系は、市街地からの眺望を縁取る緑の屏風として視認され、重要な緑の景観を形成しており、市街地の背景あるいは市街地からの眺望対象としての生駒山系を意識した景観形成を行う	
	(2) 山麓斜面において、樹林など自然環境の保全と緑豊かな景観の創出を図る	
	(3) 山すそにある歴史文化遺産等との調和やつながりを大切にする	
■場所を活かす方針	(1) 山並みと直交する幹線道路からの景観 (国道163号、大阪生駒線、国道308号、国道25号等)	
	① 緑視率の向上を図るため、道路との敷際における緑化の促進を図る	
	② 沿道に立地する建築物については、できる限り形態・意匠が周辺とくらべて突出したものとならないよう、沿道の都市的景観と正面の自然景観の調和を図る	
	③ 道路正面の山すそは、アイストップとなるため、背景となる山並みに配慮する	
	(2) 山並みに沿って走る幹線道路からの景観 (国道170号等)	
	① 山並みと山すその市街地が広く見渡すことができるため、山すそでは、眺望に配慮した緑化を推進するとともに、沿道市街地では、敷際等の緑化を図り、山並みの緑との連続性に配慮する	
	② 山すその市街地では、幹線道路から眺望されることを意識し、背景となる山並みと併せ、周辺の建物群が構成するスカイラインに配慮する	
	(3) 公園、緑地等の広場からの景観 (寝屋川公園、深北緑地、花園遊水地等)	
	① 当該地付近では、公園・緑地等は山並み風景の眺望点（ビューポイント）であることから、当該地付近での建築行為は、背景となる山稜線をさえぎらない等の配慮を行う	
	② 当該地付近での建築物は、特に現存するみどりで構成された景観に与える影響が大きいため、敷地内緑化はもちろん、壁面緑化等の緑視率の向上方策について検討する	

景観形成準との適合チェックリスト(山並み・緑地軸に沿った景観計画区域に適用)

(該当する項目にチェックして下さい)

景観形成基準		チェック項目	基準に適合	基準に不適合	届出者・設計者等の意見	
建築物等(これに附属するもの、配置)	《屋外に設置するもの》 ○駐車場、駐輪場及びごみ置場等を敷地の外から見える場所に配置する場合は、植栽により修景し、又は建築物若しくは塀と一体化するなどにより、見苦しくならないような工夫をする。	駐車場・駐輪場・ごみ置場等が敷地の外から見える所にあるか ↓ 見えるが、植栽等による修景、建築物・塀等との一体化など、見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 見える所がない <input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 見える所にある <input type="checkbox"/> 特に工夫していない		
	《外壁に設置するもの》 ○ダクト類は、敷地の外から見えにくい位置に配置し、又は建築物と一体化するなどにより、見苦しくならないような工夫をする。	ダクト類が敷地の外から見えにくい位置にあるか ↓ 見えるが、建築物との一体化など、見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 見えにくい <input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 見える <input type="checkbox"/> 特に工夫していない		
	○屋外階段は、建築物と一体化するなどにより、見苦しくならないような工夫をする。	屋外階段は、建築物との一体化などにより、見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 特に工夫していない		
	○エアコンの室外機及び物干金物等は、敷地の外から見える位置に配置しない。やむを得ず見える位置に配置する場合は、見苦しくならないような工夫をする。	エアコン室外機、物干金物等が敷地の外から見えるか ↓ 見えるが、見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 見えにくい <input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 見える <input type="checkbox"/> 特に工夫していない		
	《屋上に設置するもの》 ○高架水槽及び屋上設備は、敷地の外から見える位置に配置しない。やむを得ず見える位置に配置する場合は、ルーバーを設置し、又は建築物と一体化するなどにより、見苦しくならないような工夫をする。	高架水槽や屋上設備が敷地の外から見えるか ↓ 見えるが、ルーバーの設置や建築物との一体化などにより見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 見える所がない <input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 見える所にある <input type="checkbox"/> 特に工夫していない		
	○屋上工作物及び塔屋等は、建築物と一体化するなどにより、見苦しくならないような工夫をする。	屋上工作物、塔屋などは、建築物と一体化するなど、見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 特に工夫していない		
	建築物(工作物)の外観	《色彩》 ○外壁及び屋根等の基調となる色彩は、背景となる山並みと調和し、かつ著しく派手なものとしな ※別表6-1の色彩基準を遵守すること。	外壁や屋根等の基調となる色彩が著しく派手か 色彩基準を超えていないか ①R(赤)、YR(橙)系の色相の場合、彩度6以下 ②Y(黄)系の色相の場合、彩度4以下 ③その他の色相の場合、彩度2以下 サブカラー、アクセントカラーの基準面積を超えていないか ①サブカラー：3分の1以下 ②アクセントカラー：2.0分の1以下	<input type="checkbox"/> 落ち着いた <input type="checkbox"/> 基準を超えていない <input type="checkbox"/> 基準面積を超えていない	<input type="checkbox"/> 著しく派手 <input type="checkbox"/> 基準を超えている <input type="checkbox"/> 基準面積を超えている	
		《外壁》 ○長大な壁面等は、適切な緑化や分節等により、単調にならないような工夫をするとともに、背景となる山並みに配慮する。	長大な壁面等があるか ↓ 長大な壁面等が単調にならないような工夫をしているか、また背景となる山並みに配慮しているか	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 特に工夫していない	
		《意匠》 ○周辺の景観になじまない、著しく突出した意匠としない。	周辺景観になじまない著しく突出した意匠となっているか	<input type="checkbox"/> 周辺になじんでいる	<input type="checkbox"/> 周辺になじんでいない <input type="checkbox"/> 突出させている	
	敷地内の緑化	○敷地内には緑を適切に配置する。 ○山並みの緑に配慮し、敷地に緑を適切に配置する。	敷地を緑化しているか ↓ 周辺における緑のなじみ及び連続性並びに安全面等に配慮の上、植栽する樹木の位置、種類及び形状並びに壁面緑化その他の緑化手法を検討しているか	<input type="checkbox"/> 緑化している <input type="checkbox"/> 検討している	<input type="checkbox"/> 緑化していない <input type="checkbox"/> 特に検討していない	

※A3版に拡大コピーして使用してください